

## 「シエルター―清掃作業」が11月2日より始まります。

今年度は、コロナの影響により三密を避けるために、度々作業や班編成が変更となることを心よりお詫びいたします。

8月3日から近隣地域外の作業に従事いただきありがとうございます。徒歩で行く地域外という初めての試みでした。猛暑の折からのスタートにもかかわらずご協力をいただき、無事実施することができています。近隣からの評判もよいと聞いております。

ただ年間を通じた十分な作業現場を確保するのが難しい、雨天の場合等の休憩・待機場所がないところが多いなど、課題も見えてきたところです。

また、同じ大阪市の事業であるシエルターでは、3月以後、補正予算を活用しながら、清掃や消毒作業を強化してきました。しかし、コロナを防ぐ取り組みが長期戦となることが

予測される今、予算が不足していることも明らかになってきました。特掃の就労人数を減らさず、感染予防対策を維持するために、大阪市と協議の上、シエルター―清掃作業をスタートすることになりました。

特掃とシエルターは、釜ヶ崎の労働者が団結して府庁・市庁前の野営闘争やセンター開放の自主運営を行った結果、創設された釜ヶ崎対策です。釜ヶ崎で働く者、野宿生活余儀なくされている者にとって、命と生活をつなぐよりどころです。特掃とシエルターを守るため、今一度みなさんの力を貸してください。

近隣地域外に行っていた18名のうち、2人は地域外に戻り、残り16名はシエルター―清掃作業となります。（裏面の図をご覧ください。）

シエルター―清掃作業の紹介状をもらった方は、地域内の詰所で集合となります。腕章を見せて、赤門からシエルター―に入ります。

**仕事の内容は、おおむね次のとおりです。**

- (1) 毛布をベッドから運び、集積した場所であたため、ベッドにもどす。

(2) モップで床の水拭き→乾拭き、次に次亜塩素酸で拭く→乾拭き

(3) ベッドの手すり等を霧吹きとウエスで消毒。

シェルタースタッフと共同の現場です。協力しあって作業を行います。

屋内の作業であることに配慮し、通常の特掃で行っているコロナ感染予防よりもさらに厳重な対策を実施します。作業開始時と終了時にうがいをお願いします。こまめに手指の消毒を行います。

昼食は地域内と同様に、弁当をとるか他で食べるかを選びます。休憩は地域内の詰所ではなくシェルター内で行います。三密の回避のため日中の居場所棟（禁酒の館）には立ち入りできません。賃金支払は、地域内の詰所で行います。

わからないこと、迷うことがあれば、指導員にすぐ訊ねるようにしてください。コロナ禍を乗り越え、特掃を維持するため、みなさまのご協力をいただきますよう、お願いいたします。

就労日	紹介・就労先	現在の紹介人数	変更後の紹介人数	増減
紹介当日	地域外 (追加)	70名	72名	2名増
	近隣地域外 (廃止)	18名	0名	18名減
	シェルター清掃作業 (新設)	—	16名	16名増
	道路清掃	60名 (休日明け71名)	変更なし	変更なし
	市有地	8名	変更なし	変更なし
	仮センター駐車場作業員 (午後)	11名 (土曜日は無し)	変更なし	変更なし
	旧センター周辺清掃 (午後)	3名	変更なし	変更なし
紹介翌日または休日明け	仮センター駐車場作業員 (早朝)	26名	変更なし	変更なし
	旧センター周辺清掃 (早朝)	3名	変更なし	変更なし
	仮センター駐車場作業員 (午前)	12名 (土曜日は15名)	変更なし	変更なし
合計紹介人数	(月と休日明け) 222名、(火~木) 211名、(金) 214名、(土) 200名		変更なし	